

【ポスター発表（3）】

団体名：実用日本語教育推進協会

＜団体紹介＞

NPO 法人 実用日本語教育推進協会(THANK's) は、立ち上げ以来 10 年間に渡り、多文化共生社会を目指して、①生活言語を在日外国人とその家族に教えることができる質の高い日本語教育ボランティアの養成と②外国人に対する日本語教育及び③国際交流を中心に活動している NPO 法人です。従来、日本語学校等の教育機関で日本語を学ぶことのできない外国人やその家族向けにわかりやすく教えるための方法論やテキストがありませんでした。そのため日本語ボランティアも、その努力に見合った効果的な指導・活動ができていないのが実情です。

この状況を克服しようと当協会は、プロではない日本語ボランティアでもシステムティックに日本語を教えられる詳しい指導書と学習者用会話テキスト（9カ国語版）を作成し、これらの教材を使ってすでに 600 人余りのボランティア養成を行ってきました。

特に、プロとボランティアが一体となって週 3 回開催している日本語教室「にほんご交流サロン」は、文化庁委託事業として着実に成果をあげ、社会的評価も高まってきています。



教えやすい・学びやすい THANK's のテキスト・指導書シリーズ

- ★『教えやすい・学びやすい 初級会話テキスト』9カ国語対応
 - ・英語版・中国語版・韓国語版・ポルトガル語版・スペイン語版
 - ・インドネシア語版・ベトナム語版・フランス語版・タイ語版



- ★『教えやすい・学びやすい 初級会話テキスト用 指導書』4分冊



- ★『絵を見て話そう 中級会話テキスト 学習者用 指導者用』
- ★『初級会話テキスト用 練習書』
- ★『外国人のための 生活漢字』



NPO法人 実用日本語教育推進協会(THANK's)

〒657-0855 神戸市灘区摩耶海岸通 2 丁目 3 番 HAT 神戸・灘の浜 2-104

TEL:078-891-3030/FAX:078-891-3031 e-mail: mail@npo-thanks.jp

ホームページ: <http://www.npo-thanks.jp>

事業実施概要

事業名称	地方における外国人の効果的な日本語会話習得と“日本語の達人ボランティア”の育成 ※“日本語の達人ボランティア”：熟練した教え方ができる「日本語ボランティア」
地域の課題	地方では外国人へ日本語支援を、ボランティア日本語教室に頼っている場合が多いが、その内容が、ボランティア・外国人双方の努力にも関わらず、外国人のニーズに応えられていない場合が多く、日本語の習得が思う様に進んでいない。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地方在住の外国人の日本語能力の向上 ・地方での日本語支援ボランティアの底辺拡大と教え方のスキルアップ ・読みを優先し、日常生活語彙の定着を図るための漢字教材の作成
事業の概要	日本語教育の実施
	<p>名称：外国人は日本語を学習し、ボランティアは教え方を学ぶ日本語教室 目的：初級・中級会話の上達（外国人）初級・中級会話の教え方の上達（日本人） 対象：地域在住の外国人、日本語ボランティア及びボランティアを目指す日本人 人数：172人：外国人 87人 日本人 85人（主な出身・国籍：中国・ブラジル・日本） 時間：週 2回× 3時間（全71回 213時間） 内容：プロによるグループレッスン1時間、全員でのティータイム30分、ボランティアによるマンツーマンレッスン1時間、日本人ミーティング（反省会）30分</p>
	日本語教育を行う人材の養成・研修の実施
	<p>名称：“日本語の達人ボランティア”養成講座 目的：日本語指導力を持ち教室の指導的役割を果たすことができるボランティアの育成 対象：地域教室のリーダーをめざす人、多少でも日本語教育の知識のある人が望ましい 時間：32時間（全10回） 人数：10人（出身・国籍：日本） 内容：・教え方のHowToに関するレクチャー：2時間×3回＝6時間 ・実際の外国人との実習＋プロの講師によるアドバイス：4時間×6回 認定試験2時間、</p>
成果と課題	<p>日本語教育のための漢字学習教材の作成</p> <p>名称：漢字の読みを優先し、日常生活上必要な語彙の定着を図る場面別教材の作成 目的：様々な場面で日常目にする漢字語彙を読んで意味を理解できるようになる 対象：初級レベル～中級レベルまでの外国人学習者 構成：語彙一覧①～⑬、1. 病院～13. 買い物 復習問題、総索引</p> <p>教室は自前の場所を確保できたことで、年間延べ参加人数：外国人 800人、日本人 883人で盛況であったが、その運営資金、運営スタッフの確保等が継続のための課題である。また、どのようにしてこのシステムを他の地域に広げていくかも今後の課題である。</p>
発表者から一言	<ul style="list-style-type: none"> ・このシステムは、①各国語版初級会話テキストと②指導書と③日本語教室（にほんご交流サロン）での実践指導が一体となったものなので、①②③を合わせて見てほしい。 ・教案を作成しなくても、きちんと意味・文法が伝えられ外国語教育のポイントである大量の口頭練習ができるように工夫されたテキスト・指導書の見本を配布します。 ・サロンは見学自由なので興味をもたれた方は声をおかけください。